

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報 (A)

(11)特許出願公表番号

特表2003-525050

(P2003-525050A)

(43)公表日 平成15年8月26日(2003.8.26)

(51)Int.Cl.<sup>1</sup>

C 12 N 15/09  
C 07 K 14/22  
C 12 P 21/02

識別記号

ZNA

P I

C 07 K 14/22  
C 12 P 21/02  
C 12 N 15/00

テ-テ-ド(参考)

4 B 0 2 4

C 4 B 0 6 4

ZNA A 4 H 0 4 5

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全165頁)

(21)出願番号 特願2001-563611(P2001-563611)  
(36) (22)出願日 平成13年2月28日(2001.2.28)  
(36)翻訳文提出日 平成14年8月27日(2002.8.27)  
(86)国際出願番号 PCT/IB01/00452  
(87)国際公開番号 WO01/064922  
(87)国際公開日 平成13年9月7日(2001.9.7)  
(31)優先権主張番号 0004695.3  
(32)優先日 平成12年2月28日(2000.2.28)  
(33)優先権主張国 イギリス(GB)  
(31)優先権主張番号 0027675.8  
(32)優先日 平成12年11月13日(2000.11.13)  
(33)優先権主張国 イギリス(GB)

(71)出願人 カイロン エセ, ピー, アー,  
イタリア国 イ-53100 シエナ, ピア  
フィオレンティーナ 1  
(72)発明者 アリコ, マリー-ア ペアトリーチェ  
イタリア国 イ-53100 シエナ, ピ  
ア フィオレンティーナ 1, カイロン  
エセビーアー  
(72)発明者 コマンドゥッチ, マウリツィオ  
イタリア国 イ-53100 シエナ, ピ  
ア フィオレンティーナ 1, カイロン  
エセビーアー  
(74)代理人 弁理士 山本 秀策 (外2名)

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 ナイセリアのタンパク質の異種発現

(57)【要約】

*Neisseria meningitidis*または*Neisseria gonorrhoeae*のタンパク質の異種発現に対する代替的または改善されたアプローチ。これらのアプローチは、代表的には、発現レベル、精製の容易さ、細胞局在化、および/または発現されたタンパク質の免疫学的性質に影響を与える。例えば、本発明は、(a) 本発明のタンパク質の少なくとも1つのドメインが除去されており、そして必要に応じて、(b) 碱合パートナーが使用されない、本発明のタンパク質の異種発現の方法を提供する。

